

技能士の活用実態に係る調査（厚生労働省委託事業）

調査期間：平成 25 年 8 月～9 月

事業所アンケート（郵送方式）：「技能士の従業員がいる」と回答した 2,018 事業所

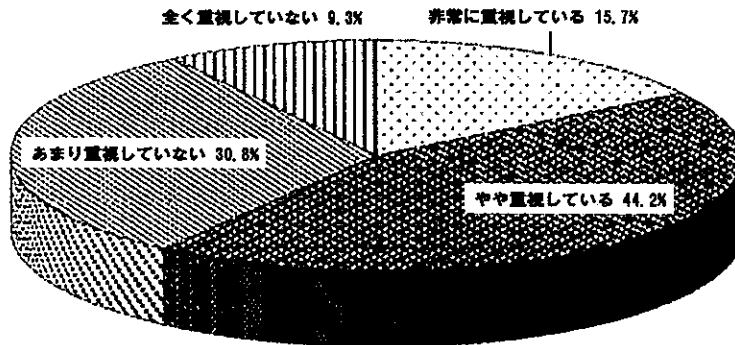
技能士アンケート（web 方式）：「技能検定に合格した」と回答した 3,000 人

○中途採用の際の技能検定合格者であることの重視度【事業所アンケート】

中途採用の際には、55.9%の事業所が技能検定合格者であることを「非常に重視している」もしくは「やや重視している」と回答している。

図表 a 中途採用における技能検定合格者の重視度 (SA)

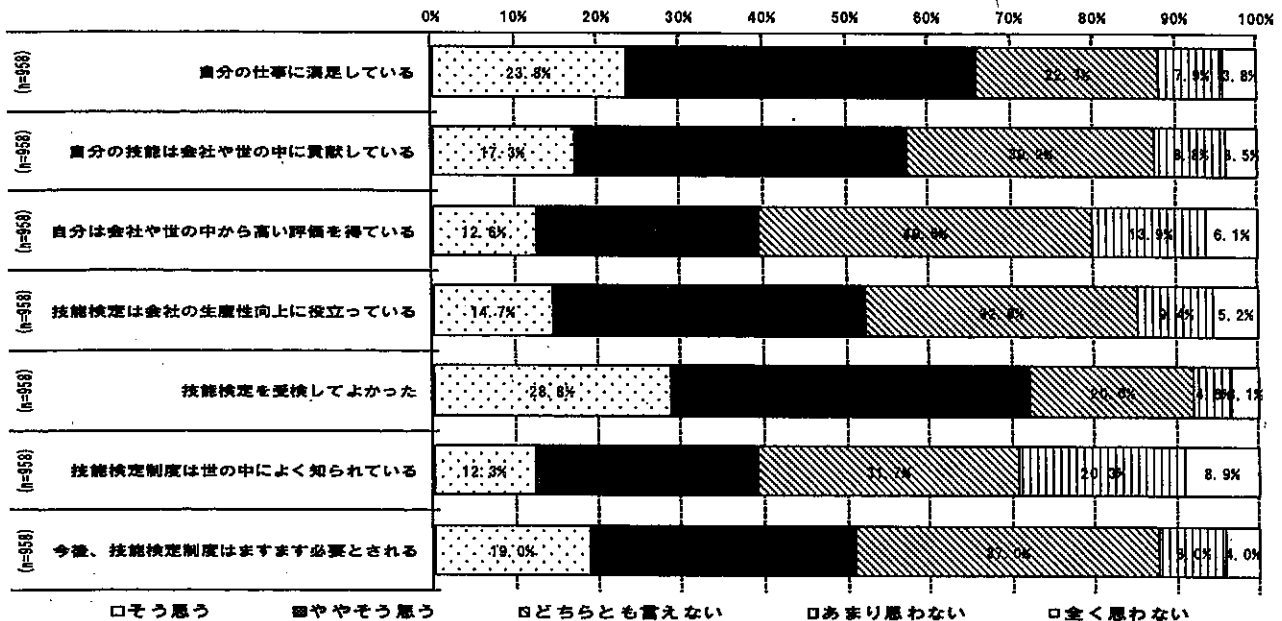
(n=1873)



○技能士取得による効果【技能士アンケート】

技能士に、技能士や技能検定に対する考えを聴取したところ、「技能検定を受検してよかった」との項目に対して、72.2%が「そう思う」もしくは「ややそう思う」と回答している。

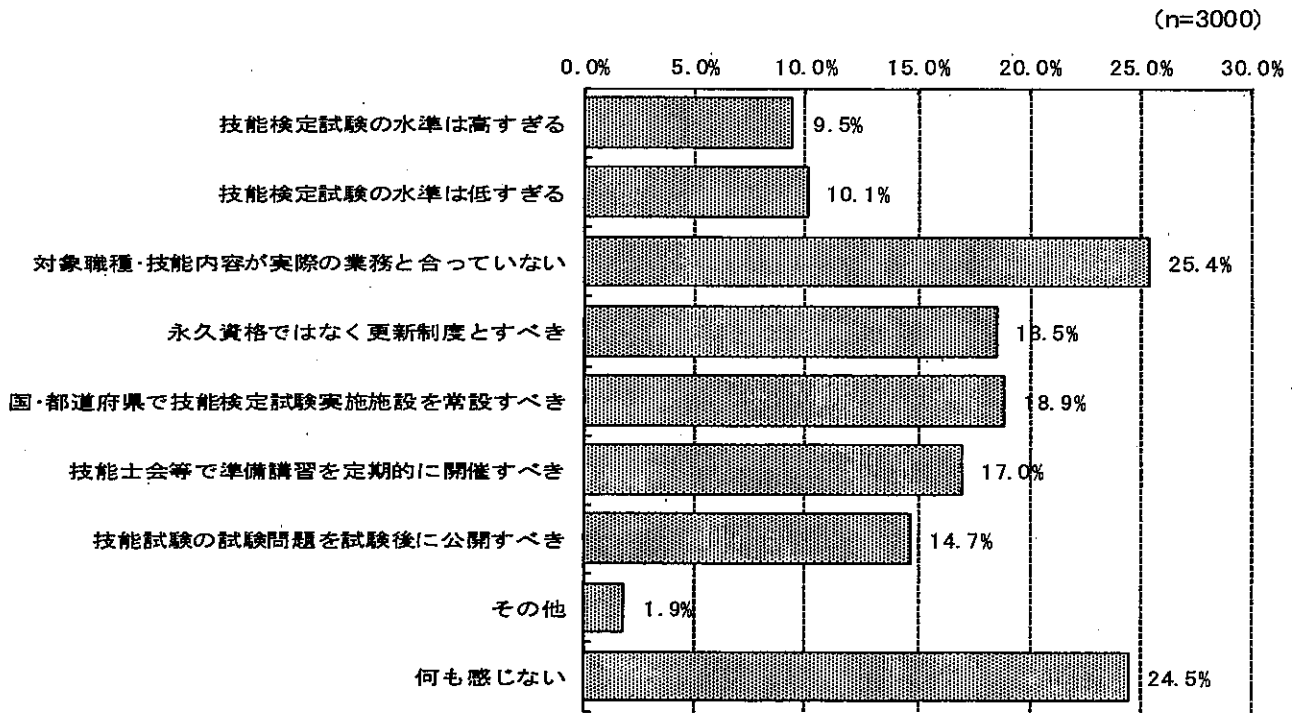
図表 b 自身および技能検定に対する評価 (SA)



○技能検定の課題【技能士アンケート】

技能士からあげられた課題としては、「対象職種・技能内容が実際の業務と合っていない (25.4%)」との回答が最も多かった。

図表 c 技能検定の課題 (MA)

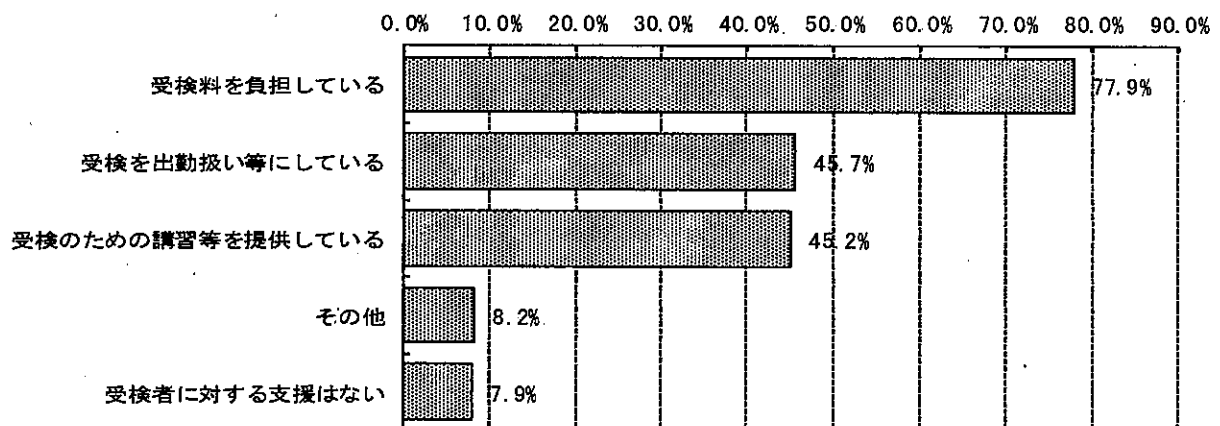


○技能検定受検者に対するの支援提供【事業所アンケート】

多くの事業所が技能検定受検に対して支援や特典等を提供しており、受検を推奨していると考えられる。92.1%の事業所が何らかの支援（「受検料を負担している」「受検を出勤扱い等にしている」「受検のための講習等を提供している」「その他」）を行っているといった趣旨の回答をしている。

図表 d 技能検定受検者に対するの支援提供 (MA)

(n=1971)



○技能検定合格者に対する特典提供【事業所アンケート】

79.0%の事業所が合格者に対して、手当や人事考課での考慮等の何らかの特典（「表彰、一時的手当（報償、賞与）の付与」「定期賃金・資格手当への反映」「人事考課での考慮」「その他」）を与えているといった趣旨の回答をしている。

図表 e 技能検定合格者に対する特典提供 (MA)

